



明学自動車部だより 2026年6月発行

明学自動車部 OBOG 会会員誌 Vol.8

Auto Club 活動実績と計画



明治学院大学体育会自動車部の伝統を引継ぐ「Auto Club」は本年度も設立準備団体の申請を行いましたが残念ながら認定されませんでした。公認団体認定にむけクラブとしての活動を継続して参りますので OBOG のみなさまのご支援をお願いいたします。

発行者：事務局長 田久保浩貴 (74年度生) 〒513-0809 三重県鈴鹿市西条 1-24-29
059-382-0077 090-5861-5374 mguacobog@gmail.com mguacobog.com

公認団体認定までのスケジュール

2025年2月1日 「Auto Club (オートクラブ)」設立

2025年度 AutoClub の 主な活動実績

2026年4月 設立準備団体申請書提出
6月 設立準備団体申請結果：認定されず
非公認団体として活動継続

2027年3月

2027年4月 設立準備団体申請

5/24-25 横浜キャンパス・戸塚まつりに e スポーツ体験を出展しました。昨年度より導入した e スポーツ機器を来場者の学生、市民の皆様に体験いただき、好評を得ました。

株式会社 TOYO TIRES 様よりご協力いただき海外レースで実践に使用した競技用タイヤを拝借し展示しました。また、株式会社木下隆之事務所 (KEY! S) 様よりご協力いただき、ドイツのニウル・ブルクリンクサーキットで実際に使用したレーシング装備を展示しモータースポーツの振興を図りました。そして、TOYO TIRES レーシングチームの TOYOTA スープラ GT4 を e スポーツ内で運転できるように設定し、疑似的にドイツのニウル・ブルクリンクサーキットを来場者が体験走行できる企画としました。



7/6 学生の主体的な企画として、「ECO DRIVE CHALLENGE」に取り組みました。環境に良いEcoなドライビングを心がけ、ゴール時にガソリンの給油量を計測し最もガソリンの使用量が少ないチームが勝者になるというルールです。戸塚一小田原間を3チームに分かれて走行し燃費効率の良い運転意識を心がけ環境配慮について理解を深めました。結果：1号車 富岡/リュウティンラン/チョンチャックヘイ組 11.1km/L、2号車 田賀/杉本組 15.12km/L、3号車 須崎/石田組 15.35km/L

9/1 本格的なスポーツカート競技の活動を開始するために、カートコースの視察を行いました。12月にオートパラダイス御殿場の APG 冬の陣大会 (後述) に参戦する目標を立てました。



9/7 JAF 公認オートテスト 長柄町大会に参加しました。クラブとして初の試みでオートテストにトライしました。個人競技ですが、ひとつの Auto Club チームとして奮闘し No.55 が入賞できました。公式結果を残すことができ JAF 競技 B 級ライセンスを取得できました。
・スカイライン 石田 No.55 クラス 6 位入賞、エブリー 須崎 No.73 クラス 11 位、スカイライン 田賀 No.74 クラス 12 位、オーラ 富岡 No.56 クラス 14 位、オーラ 杉本 No.75 クラス 19 位 h

オートテストは英国発祥の伝統的なモータースポーツで、日本には 2015 年から導入されました。他の JAF 公認モータースポーツと比べて、走行時の速度が高くないようにルールで規制されているため、競技ライセンスはもちろん、ヘルメットやグローブの他、車両の特殊装備も不要で、マイカーでそのまま出場できるようになっています。

オートテストという競技は、レースのように着順を競ったり、ジムカーナやラリーのように走行タイムの優劣を競うのではなく、「運転の正確さ」を競う新しいスポーツなのです。パイロン (マーカー) で設定したコースを 1 台ずつ走って、減点が最も少なかった人が優勝となり、パイロンに接触したり、コースを間違えるとペナルティが加算されていきます。そのため、特殊な運転技術やスピードを出すことよりも「ていねいさ」が大切なのです。

(引用：JAF <https://motorsports.jaf.or.jp/enjoy/autotest/summary>)





10/11 筑波サーキットにて、いすゞ自動車の社内サークルであるいすゞスポーツドライビングサークル (ISDC) 主催のジムカーナ会に参加しました。
 昨年度に用意した車両を用いて初めてのジムカーナにトライしました。
 練習会のため、正式な結果はありませんが暫定 石田 No.38 クラス 3 位、須崎 No.509 位でした。
 ジムカーナという競技を今後の活動に取り入れる方針で決定いたしました。



11/16 JAF オートテスト 茨城中央サーキット大会に参加しました。

石田と須崎がクラス 1 位 2 位となりました。
 Auto Club チームとして、確実に実績を残すことができました。



スカイライン 石田 No.4 クラス優勝
 オーラ 須崎 No.2 クラス 2 位入賞
 プリウス No.1 杉本 クラス 8 位
 プリウス No.22 リュウティンラン クラス 9 位



12/6 筑波サーキットにて、いすゞ自動車の社内サークルであるいすゞスポーツドライビングサークル主催のジムカーナ会に参加しました。
 前回到引き続き参加し、石田が暫定クラス 5 位、須崎が 7 位のタイムで走行できました。



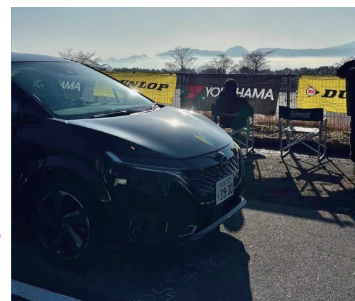
12/29 オートパラダイス御殿場の APG 冬の陣大会に参加しました。
 アマチュアレースと聞いていたのですが、セミプロを含む社会人の多い大会で、練習量の少ない学生チームでは歯が立たず、全 25 台中 21 位で完走という結果でした。悔しいので 26 年度は練習の機会を増やし、技量を上達させ 26 年大会で上位に入ることを目標にします。





2026/2/7 Life Support Organization Home 様（64 年度生 小堤兵吾様）より、クラブ活動の充実を目的にスィフトスポーツをご寄贈いただきました。

2026/2/21 関東学生ジムカーナ新人戦に参加しました。結果は石田がミスコース失格と杉本のタイムが振るわず足切りされ、辛酸を舐める想いで終わりました。



2026/3/28-29 茨城県 筑西市 ザ・ヒロサワ・シティ内のテーマパーク「ユメノバ」にて春休み合宿を実施しました。クラブでの合宿は初の試みであり、ザ・ヒロサワ・シティを運営する広沢商事株式会社様にご協力いただき、今回のジムカーナ練習合宿が実現しました。

活動開始前に Life Support Organization Home 様（64 年度生 小堤兵吾様）よりご寄贈いただいたスィフトスポーツ（ZC31 型）の寄贈式が執り行われました。また、本校の卒業生であり現役レーシングドライバーの木下 隆之氏を特別講師に迎え、学生がプロから走り方を直接、学べる絶好の機会となりました。



木下先輩によるコース設定とデモンストレーション走行から始まり、同乗走行を通してプロの走りに学生は見惚れ、着実に走行回数を重ね練習に励むことができました。スタートの仕方などをご指導いただき、午後にはジムカーナらしく走行できるように成長しました。

DUNLOP の正規取扱店の株式会社メッカ様より今回の合宿のために DIREZZAZ III (タイヤ) をご提供いただきました。

2026 年度 AutoClub 活動計画

部員

- 1 年生 2 名
- 2 年生 2 名
- 3 年生 6 名
- 合計 10 名

4 月 カート新入生歓迎会、JAF A ライセンス講習会	10 月 カート練習大井松田カートランド
5 月 戸塚まつり	11 月 JAF オートテスト (茨城中央) JAF ジムカーナ
6 月 JAF オートテスト (富士)	12 月 カート練習同上 APG カート耐久レース
7 月 ISDC (いすゞ) ジムカーナ	1 月 試験期間のため活動無
8 月 カート練習大井松田カートランド	2 月 関東学生ジムカーナ新人戦
9 月 ISDC (いすゞ) ジムカーナ	3 月 ヒロサワ・シティ 春合宿

2026 年度 AutoClub 収支計画

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	¥15,000	スポーツ安全保険掛金	¥26,000
部費	¥64,000	カート競技費用	¥219,200
入部金	¥6,000	戸塚まつり出展費用	¥40,000
OBOG 会支援金	¥450,000	JAF オートテスト費用	¥224,000
スポーツ安全保険個人負担金	¥16,000	駐車場代金	¥120,000
Auto Club 賛助員 支援金	¥150,000	ジムカーナ参加費用	¥517,000
個人負担金	¥511,000	雑費・固定費用・維持費用	¥50,000
		次年度繰越金	¥15,800
合計	¥1,212,000	合計	¥1,212,000

令和8年度通常総会・懇親会ご案内

ご挨拶

今回は、ご挨拶の始めに「おめでとう」そして「ありがとう」と書けることを何よりも楽しみにしていましたので、昨年に続いて今年も AutoClub の設立準備団体の申請が受理されなかった結果に、「残念」でなりません。

昨年の申請が受理されなかったことを受けて部員たちはこの1年、横浜キャンパス戸塚まつり、JAF 公認オートテスト、カート競技、学連主催ジムカーナ新人戦、そして今年3月には初めての春合宿を行うなど、一つひとつの活動に真摯に向き合い実績を積み重ねてくれました。(詳細は本誌参照)

部員たちのこれまでの努力に対して OBOG 会を代表して感謝の気持ちを込めて「ありがとう」！！

本誌最後に掲載されている今年度の AutoClub 収支計画によりますと、年間 120 万円を超える費用が必要で、これを 10 名あまりの部員だけで賄っていくことには無理があります。OBOG 会としましても暫くの間、支援を続けていって、部員たちには AutoClub での楽しい思い出を作りたいと思います。

会員お一人おひとりの一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表世話人 木村 真

■開催日 2026年7月18日(土)
12:00 ~ 14:00

■開催場所
みなといち
「海鮮個室 湊一や 日本橋八重洲店」
〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-3-4
日本橋プラザビル 2 階 (1 階ガスト)
電話 050-2018-8851

■懇親会参加費：5,000 円



議案(詳細はウェブサイト mguacobog.com でご確認ください。)

- 第1号議案「令和7年度 行事等報告」
- 第2号議案「令和7年度 会計報告」
- 第3号議案「令和8年度 行事等計画(案)」
- 第4号議案「令和8年度 予算計画(案)」

総会・懇親会への出欠のご回答は
2026年7月11日(土)までに必着で
郵送したご案内に同封の出欠確認ハガキにて
ご返送ください。

入会金・年会費・賛助金払込のお願い

・入会金を未だお支払いいただけていない方は、同封のゆうちょ払込取扱票に入会金 3,000 円と年会費 5,000 円の合計 8,000 円と賛助金にご協力いただける場合は任意の金額を上乗せして金額をご記入ください。

・すでに入会金をお支払いいただいている方は、年会費 5,000 円と賛助金にご協力いただける場合は任意の金額を上乗せして金額をご記入ください。

*封筒の宛先氏名の右下に管理番号を記載してあります。

(例) 田久保浩貴様

170-74-2 の末尾 2 は入会済
末尾 1 は未入会の方です。

(行き違いで入会金をお支払いいただいている場合はご容赦ください。)

払込取扱票		通常払込料金 加入者負担	
口座記号		口座番号	
02	002907	107185	
加入者名	明学自動車部 OBOG 会		
通信欄	住所	氏名	(入学年度)
おとこ			
おなまえ			
依頼人			
ご連絡先電話番号			
ご依頼人欄に、おとこ・おなまえをご記入ください。 これより下部に印欄も記入しないでください。			

振替払込請求書兼受領証	
口座記号	002907
口座番号	107185
加入者名	明学自動車部 OBOG 会
金額	
氏名	
依頼人	
料金額	
日附印	
備考	

切り取らないで、お出しください。

この受領証は、大切に保管してください。